

海外代表プロフィール



ジョゼフ・ガーソン

(平和・軍縮・共通安全保障キャンペーン議長)

長年、核兵器廃絶、大国間の緊張、在外米軍基地、国防支出問題に焦点を当てて米国の外交・軍事政策への平和で公正な代替案を組織し啓蒙している。『帝国と核兵器』、『ザ・サン・ネバーリ・セツツ：世界を覆う米軍基地』などの著書があり、アトミック・サイエンティスツ誌、ボストン・グローブなどに多くの記事が掲載されている。1985年以来原水爆禁止世界大会にはほぼ毎年参加。2026年NPT再検討会議における国際共同行動の中心的存在。



ハム・ジェキュ

(韓国・全国民主労働組合総連盟(民主労総)副委員長・韓国金属労組副委員長・韓国金属労組(KMWU)起亜自動車支部政策局長)

民主労総は今年結成30年を迎える韓国の労働組合ナショナルセンター。金属、鉄道、運輸、公務、教員、サービス業など約120万人の労働者を組織している。戒厳令阻止、ユン大統領弾劾の運動でも大きな役割を果たしている。全労連や日本の運動とも交流が深く原水爆禁止世界大会にも参加している。ことしの5月には日本原水協と民主労総が協力して韓国でのシンポジウムも予定。



イ・ジュンキュ

(韓神大学客員研究員)

現在、韓神大学で北朝鮮問題、南北朝鮮関係と国際政治を専門に研究している。2003年から2010年までは、平和ネットワーク(NGO)の政策立案責任者を務めた。2008年から2009年にかけて日本の明治学院大学で研究。核関連問題、南北朝鮮関係、東アジアに関する国際政治についての執筆活動や講演に日本でも引っ張りだこ。世界大会とビキニデー集会にはこれまで何度も参加している。非核平和の東アジアの実現へ、2019年の日韓国際会議、原爆投下を裁く市民法廷のとりくみで、日韓の共同を発展させるために調整役を担っている。



アバッカ・アンジャイン・マディソン

(ロンゲラップ島民代表、マーシャル諸島共和国元上院議員)

第五福竜丸とともに「死の灰」を浴びたロンゲラップ島で、被ばくした島民のたたかいを率いてきた故ジェトン・アンジャイン上院議員の娘。父と兄弟にあたるネルソンとジョンの遺志を継ぎ、被ばく者の正義と補償のための支援を訴えてきた。2017年の核兵器禁止条約交渉会議に核被害者代表として参加し、条約成立に向け活躍。アメリカの圧力に屈せず、マーシャル諸島の禁止条約調印・批准をめざして精力的に活動している。ビキニデー集会、原水爆禁止世界大会に何度も参加。

■昼食弁当（事前予約）について

3月1日の昼食弁当は、焼津市文化センター2階の大ホール入口で弁当券と引き換えて渡します。

なお、若干の当日売りもあります。（弁当券はなるべく事前に日本原水協代表登録所で購入してください）お茶付き900円

※ホール客席での飲食はお断りしています。（お水、お茶は可）

※食事は代表登録でお弁当を購入された方に限らせていただきます。

※食事は指定の場所で行ってください。飲酒はできません。

※会館内は禁煙です。喫煙は指定の場所でお願いします。（ホール正面玄関外に喫煙場所あります）

※代表登録で購入されたお弁当の空はホール内のゴミ箱に捨てず、お弁当を購入された場所へお持ちください。

そのほかのゴミは各自お持ち帰りください。会場のごみ箱は使用しないでください。

<3 / 1 焼津市文化センターでの昼食会場>※交替制です。お食事が終わり次第、すみやかに移動ください。

3階 第1練習室（80名程度）、1階大ホールロビー（30名程度）

※お食事されない方は、12時よりホール客席にお座りいただけます。

被災71年 2025年3・1ビキニデー／日本原水協全国集会

参加しない

日本原水協現地本部・連絡先

27日: グランシップ11階会議ホール前

28日: グランシップ1階中ホール前

1日: 焼津市文化センター2階大ホール前

080-6086-9583 (開催期間中限定)

現地事務局 サンパレスホテル・2階

(静岡市駿河区南町11-29)

TEL.054-282-2277

【全日程】 参加章バッジ、チケットをお持ちください

月 日	時 間	行 事	会 場
2月27日(木)	14:00~16:30 (開場13:00)	国際交流会議 核兵器のない世界、 被爆80年からNPT再検討会議へ	グランシップ静岡／ 11階会議ホール・風
2月28日(金)	13:00~15:00 (開場12:00)	2025年3・1ビキニデー 日本原水協全国集会・全体集会	グランシップ静岡／ 1階中ホール
	15:30~18:30	同・分科会	グランシップ／ 各会議室
3月 1日(土)	9:15 集合 9:30 出発	献花墓参平和行進	JR焼津駅南口集合
	10:30~11:30	久保山愛吉墓前祭	弘徳院(焼津市浜当目)
	13:00~15:30 (開場12:00)	被災71年 2025年3・1ビキニデー集会	焼津市文化センター／ 1階大ホール

2月27日(木) 国際交流会議

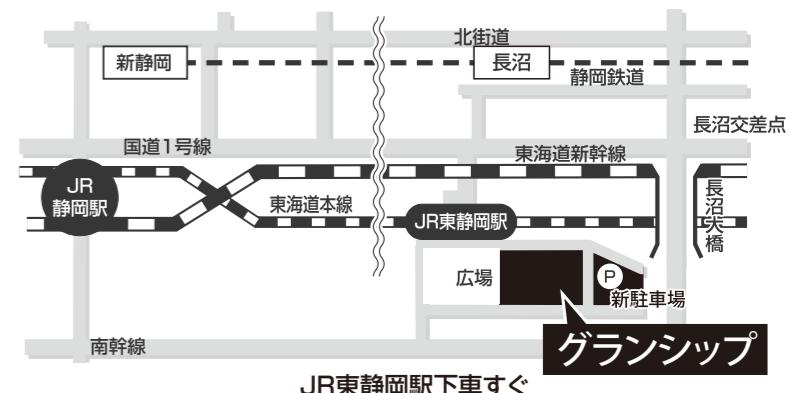
核兵器のない世界、被爆80年からNPT再検討会議へ

核兵器禁止条約第3回締約国会議での「核抑止力」論批判に応えて核保有国と核依存国でのたたかいの前進をめざします。

●会場 グランシップ静岡／
11階会議ホール・風

静岡市駿河区東静岡2丁目3-1
電話054-203-5713

●時間 14:00~16:30(開場13:00)



[報告者]

アメリカ：ジョゼフ・ガーソン (平和・軍縮・共通安全保障キャンペーン議長)

韓国：イ・ジュンキュ (韓神大学客員研究員)

日本：土田弥生 (日本原水協事務局次長)

[コーディネーター] 千坂 純 (日本平和委員会事務局長)

被爆80年、2025年を核兵器のない世界、非核平和の日本への転換の年に

2月28日(金) 日本原水協全国集会・全体集会

●会場 グランシップ／1階 中ホール 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1 電話054-203-5713

●時間 13:00～15:00(開場12:00) 参加章バッジを付けて入場してください

●主な内容

■主催者あいさつ 秋山正臣(全国労働組合総連合議長／原水爆禁止日本協議会代表理事)

■「禁止条約参加署名」共同およびかけ人連帯あいさつ 和田靜香(ライター)

■被爆80年・被爆者の訴え 藤原功紹(逗子市被爆者の会「つばきの会」会長)

■基調報告 安井正和(原水爆禁止日本協議会事務局長)

■海外代表の発言 ジョゼフ・ガーソン(アメリカ)

ハム・ジエキュ(韓国)

スペインとフランスからのビデオメッセージ

■核兵器禁止条約への日本の参加めざして—

「非核日本キャンペーン」を国民運動に！草の根の運動交流

スペイン・フランス代表団報告ほか

2月28日(金) 日本原水協全国集会・分科会

※分科会参加券について

お手持ちの分科会参加券に分科会の記号と会場名が記されています。それぞれの分科会の受付係に提示してください。

会場記号	分科会名	会場	時間
1	第1分科会 「非核日本キャンペーン」ひろげ、 核兵器禁止条約に参加する日本を	グランシップ／10階 1001-2	15:30～18:30
2	第2分科会 非核平和の日本とアジアを 一軍事同盟強化反対、「核抑止力」論を打ち破ろう！	グランシップ／9階 910	15:30～18:30
3	第3分科会 被爆者援護・連帯	グランシップ／10階 1001-1	15:30～18:30
4	第4分科会 ビキニ水爆被害の告発、被災者の救済を	グランシップ／9階 904	15:30～18:30
5	第5分科会 原発ゼロ、気候危機打開、地球環境を守ろう	グランシップ／9階 908	15:30～18:30
6	第6分科会 原水爆禁止運動の継承を—入門編—	グランシップ／11階 会議ホール・風	15:30～18:30
7	第7分科会 青年のひろば	グランシップ／10階 1002	15:30～18:30

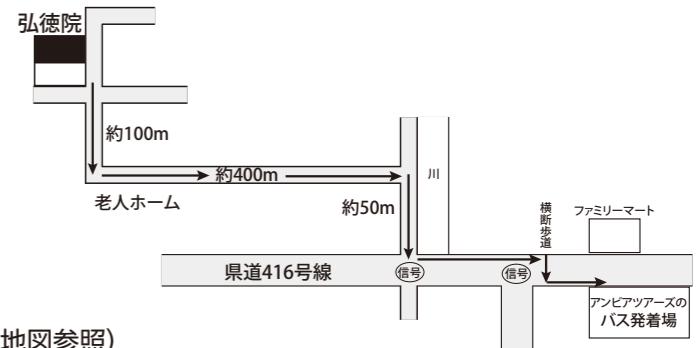
3月1日(土) 被災71年 2025年3・1ビキニデー

献花墓参平和行進

●主催 被災71年2025年3・1ビキニデー静岡県実行委員会
日本宗教者平和協議会

●時間 9:15集合・9:30出発

●集合場所 JR焼津駅南口→焼津市内を行進→弘徳院
※JR静岡駅から焼津駅までは下り「普通」電車で11分



久保山愛吉墓前祭

●主催 日本宗教者平和協議会

●会場 弘徳院(焼津市浜当目)

●時間 10:30～11:30

●参加者は、墓前に献花して臨時バス乗り場へ移動します。(右地図参照)

■焼津駅への臨時バスのご案内 *3・1集会は焼津市文化センター(文化会館内)です。

①墓前祭会場近くから焼津市文化センター(文化会館)まで、②焼津市文化センター(文化会館)からJR焼津駅南口まで臨時バスが運行されます。

●乗り場=①アンビアツアーズ・バス駐車場(右地図参照) ②焼津市文化センター(文化会館)駐車場

●料金=①おとな(中学生以上) 300円、こども(小学生) 150円 ②おとな200円(中学生以上) こども(小学生) 100円 *乗車前に係員が集めますので、おつりのないように小銭をご用意ください。

●お願い=バス乗り場周辺は、道が狭いわりに車の交通量が多いので、気をつけてください。

被災71年 2025年3・1ビキニデー集会

テーマ

- 被爆80年、核なき世界、核兵器禁止条約の促進、非核平和のアジア・太平洋を
- 大軍拡・日米軍事同盟強化反対、核兵器禁止条約に参加する日本を
- ビキニ水爆実験被災71年、すべての被害者の救済を

参加章バッジを付けて入場してください

●日時 3月1日(土) 13:00～15:30(12:00開場)

●会場 焼津市文化センター大ホール

(静岡市三ヶ名1550 電話054-627-3111)

●主催 原水爆禁止世界大会実行委員会
被災71年2025年3・1ビキニデー静岡県実行委員会

●主なプログラム

(第1部)

主催者挨拶 菊池 仁(静岡県労働組合評議会議長)

来賓挨拶 中野弘道(焼津市長)

金本 弘(日本原水爆被害者団体協議会代表理事)

主催者報告 高草木 博(世界大会実行委員会 運営委員会共同代表)

(第2部)

合唱『海に生きたあなたよ』『原爆を許すまじ』

特別企画

「核の被害の全容解明、補償と救済、核兵器の全面禁止を求めて」コーディネーター:野口邦和(運営委員会共同代表)

長崎からの報告:長崎・黒い雨被害者の被爆者認定を

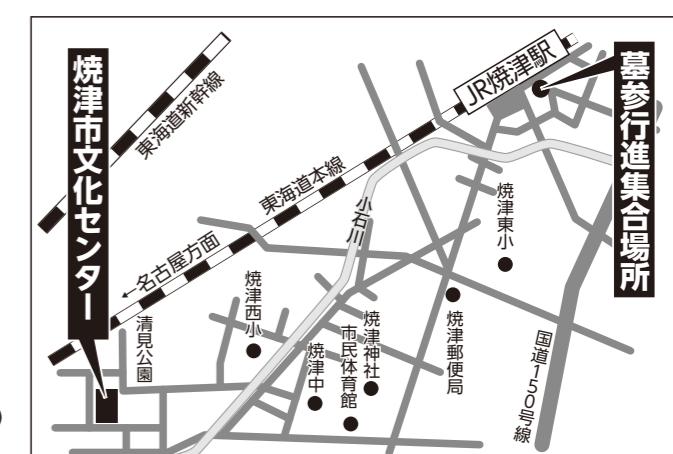
ビキニ事件:マグロ漁船被害者の全面救済を求めて

マーシャルからの報告:アバッカ・アンジャイン・マディソン(マーシャル諸島共和国元上院議員・ロンゲラップ島民代表)

太平洋の被害の全容解明と補償を 野口邦和

海外代表との交流

核兵器禁止条約に参加する日本の実現を・「非核日本キャンペーン」、日本の草の根からの発言



焼津アピール採択